

---

一般財団法人日本水路協会

---

## ナローマルチビーム水路測量講習会案内

---

最近の深浅測量及び水路測量はシングルビーム音響測深機を使用する場合よりもナローマルチビーム音響測深機（以下「マルチビーム」という。）を利用する場合が相当な割合で増加しています。

特に、国土交通省が進めている「i-Construction」においては、マルチビームの使用が必須条件となっています。

マルチビームの利用者を対象とした『ナローマルチビーム水路測量講習会』を開催いたします。

1 受講資格

特にありません

2 講習期間

2026年5月19日（火）13時～5月22日（金）17時

3 講習会場

座学及び室内演習：一般財団法人 日本水路協会 研修室

船上及び海上実習：東京都内の海域

4 講習内容

別紙の日程表を参照

5 受講料

176,000円（税込）

6 申込期間

2026年2月17日（火）～4月3日（金）

なお、申込期間中に受講者が20名になった場合は申込みを終了させて頂きます。

7 募集人員

受講者は先着20名までに限定します。

なお、受講申込みが10名に満たない場合は、講習会を実施しないことがあります。

8 受講申込書の送付先

受講申込書（当該案内の最終ページ）に必要事項を記入し、必ずE-mailにて受講申込書を添付し送付した旨の連絡をお願いします。

内容確認後、E-mailにて返信いたしますので、その後、次の住所に本紙を送付して下さい。

（送付先）〒140-0001 東京都品川区北品川四丁目7番35号 御殿山トラストタワー 16階  
一般財団法人 日本水路協会 技術指導部 あて

E-mail : [gijutsu@jha.jp](mailto:gijutsu@jha.jp) , 電話 : 03-6880-7101

9 受講料の納入について

2026年4月末日頃までにE-mailにて、受講料の納入方法などについてご連絡致します。

10 受講料の返還について

受講辞退、その他の事由により受講料を返還する場合の返還額は次の表のとおりです。

受講料の返還額

受講辞退申し出の時期など	返還額
受講開始日の8日前まで	受講料の50%
受講開始日の前日から7日前まで	受講料の30%
受講開始日以降(無届の欠席を含む)	返還しない
協会の都合により研修及び講習会を中止とした場合	受講料の全額
その他、協会で返還が妥当と認めた場合	協会が妥当と認めた額

注：受講料の返還に係る口座振込み手数料等は、受講者の負担とする。

ただし、協会の都合により研修及び講習会を中止した場合は協会の負担とする。

## 【研修・講習・試験会場へのアクセス】

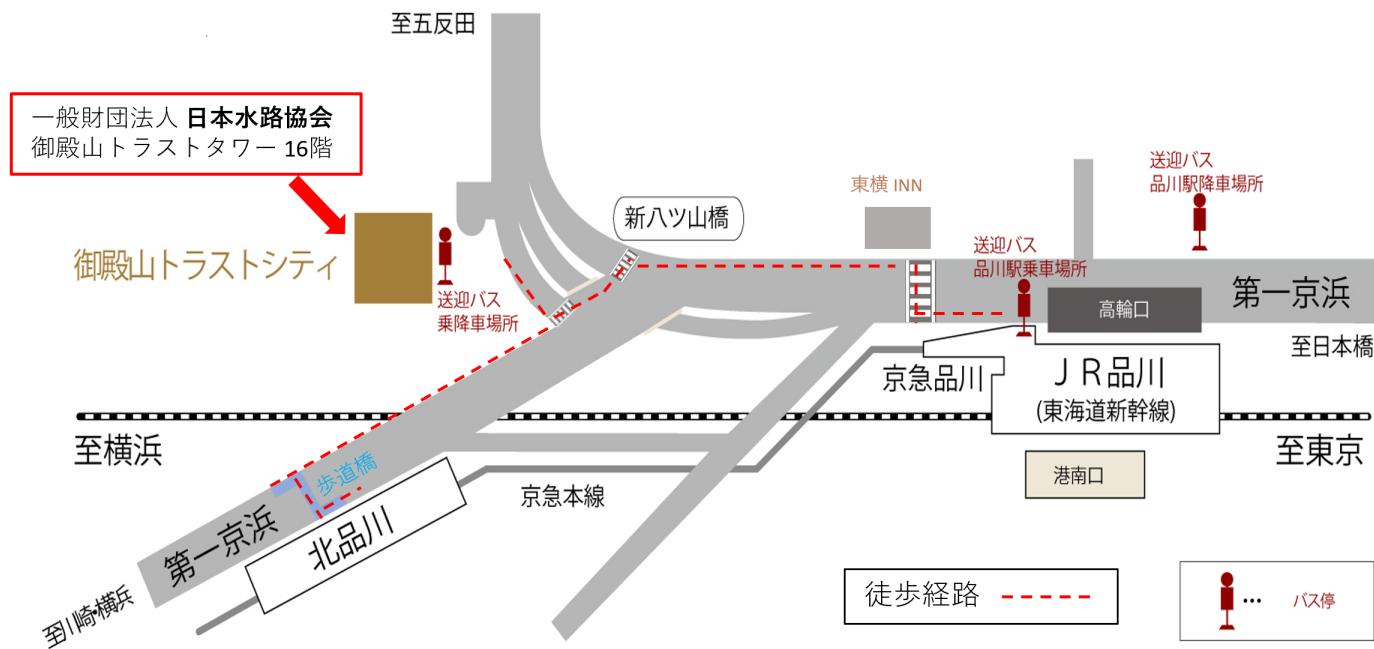
### 一般財団法人 日本水路協会

〒140-0001 東京都品川区北品川四丁目7番35号

御殿山トラストタワー 16階

☎ 03-6880-7101 技術指導部 直通

(受付 内線電話番号 130)



新幹線・JR各線・京浜急行線

「品川駅」 高輪口より徒歩12分

無料送迎バス 5分→<https://www.trustcity-g.com/access#bus>

JR各線

「大崎駅」 新東口より徒歩18分

京浜急行線

「北品川駅」 より 徒歩7分

## ナローマルチビーム水路測量講習会日程

講習期間：2026年5月19日（火）～5月22日（金） 4日間

講習時間：午前9時40分～12時00分、午後13時00分～17時00分

講習会場：御殿山トラストタワー 16階 日本水路協会研修室他

日次	月 日	曜日	グループ	時 間	内 容		講 師
1	5月19日	火	全員	1315～1700	ナローマルチビーム音響測深機の概要 船上及び海上実習の内容説明	座 学	調整中
2	5月20日	水	A	1日 0940～1700	ナローマルチビーム音響測深機 艤装、機器の取扱い、海上実習	船上実習 海上実習	調整中
			B	1日 0940～1700	ナローマルチビーム音響測深データ の解析 (パソコンを使用)	室内演習	調整中
3	5月21日	木	B	1日 0940～1700	ナローマルチビーム音響測深機 艤装、機器の取扱い、海上実習	船上実習 海上実習	調整中
			A	1日 0940～1700	ナローマルチビーム音響測深データ の解析 (パソコンを使用)	室内演習	調整中
4	5月22日	金	全員	0940～1200	潮汐の概要、観測、潮汐記録の整理	座 学	調整中
				1300～1500	測深と基準面、測量資料の作成、 デジタル測量成果	座 学	調整中
				1515～1615	(仮) 港湾分野におけるICT・BIM/CIM活用 の動向と展望	座 学	調整中

※ 2日目及び3日日の船上・海上実習及び室内演習は、2班に分かれて実施する。

(海上荒天の場合、比較的海上模様が平穏な、2日目又は3日目に午前・午後の2班に分かれて実施する。)

# ナローマルチビーム水路測量講習会受講申込書

申込み日： 年 月 日

※ 受講番号

フリガナ 氏名		性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 (西暦) 年 月 日 生
フリガナ 勤務先 または 連絡先	名称	Eメールアドレス(連絡に使用します)
	〒 所在地	電話

1 ナローマルチビーム測深機の使用経験の有無（有・無）

有の場合	使用機器名 (例)Sonic2022、EM2040C、SEABAT8125など
	水路測量の内容 (例)○○港補正測量、○○湾深浅測量、○○湾(港)○○調査など

2 当該講習会への申込理由

3 水路測量関連の保有資格 (例)○○級水路測量技術検定試験、港湾海洋調査士(○○部門)など
---

※ 記入不要